

-----11月16日----- 2020年

※ 今週のアウトルック (11/16~11/20)

先週は月曜日にファイザーの「covid-19ワクチン90%超に効果」の報道を受け、大きくドル高円安が進みました。

その後、トランプ大統領の動向や、ファイザーの報道に対して懐疑的な見方が浮上し、金曜日には再び円高ドル安が進み、そのまま週末を迎えています。

今週は、大統領選のその後や、新型コロナウイルスの第3波に対する懸念が、再びリスクオフへ向かう要因となりそうです。

先週のドル円は、月曜日に大きく回復して105.5円付近まで回復したものの、金曜日には再び104.5円付近まで下落してそのまま週末を迎えています。

今週は、新大統領に関する情報や、トランプ大統領の動向、新型コロナウイルスの感染状況などに左右されそうですが、全般的にはドル売り要因が多いように思います。

ドル円の予想レンジは103円から105.5円です。

先週のユーロ円は、125円付近のレジスタンスをブレイクすることができず、再び123円台まで下落しています。

今週は、新型コロナウイルスの動向などに左右されそうですが、マーケット心理としてはリスクオフ要因の方が強そうです。

ユーロ円の予想レンジは121.5円から124.5円です。

ポンド円138円付近のレジスタンスをブレイクできたものの、金曜日には再び138円付近まで戻しています。

再びここからリバウンドして140円越を狙う可能性がいささか高そうですが、市場ムードが思いのほか悪くなった場合には、その限りではないかもしれません。

ポンド円の予想レンジは135円から142円です。

米国の今後の体制や、新型コロナウイルスの状況に対する懸念が幾分強まっています。報道ひとつで市場が大きく動く可能性もあるので、注意が必要です。

\*免責事項\*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。